広報 おだわら

No.528

平成2年(1990年)4月1日

人口・世帯		(3月1日現在)
人口	192,510人	(前月比+249人)
世帯	60,706世帯	(前月比 +102世帯)

発行 小田原市役所 編集 広報課(☎33―1261) 〒250 小田原市荻窪300番地

2年度予算は一般会計500億円台に
市民生活の充実をめざして

平成二年度の予算は「おだわら21世紀プラン」を実現するため、「特性あるまちづくりの推進」、「市民生活の充実」などを基本的な考え方として編成しました。その結果、一般会計は五百十八億八千万円で、前年度に比べ四・〇一パーセントの伸びとなり、当初予算で初めて五百億円を超えました。また、特別会計、企業会計も合わせた全会計の合計では六・五四パーセント増となりました。詳しくは、五月発行予定の広報「財政特集号」をご覧ください。

新年度予算では、継続事業として施工しています清掃工場増設事業のほか、道路、下水道など市民生活に欠くことのできない都市基盤施設の整備に一層力を入れるとともに、福祉や文化施策の推進に努めるなど、市民生活の豊かさを高めることに配慮しました。

◎人間のまち小田原の再生

◆清掃工場の増設

前年度に引き続き、清掃工場の増設工事を行い、本年度で完成させます。

◆防災行政用無線の整備

津波伝達地域、事前避難地域を重点に、自治会用の戸別受信機を設置し情報伝達を一層確実にします。

◆介護者見舞金を新設

在宅のねたきり老人、重度痴ほう性老人及び重度心身障害者を介護している方たちに対して見舞金を贈ります。

◆緊急通報事業の充実

独り暮らしのお年寄りに加え、重度身体障害者等も対象者とします。

◎文化のまち小田原の再興

◆歴史的環境と文化遺産の整備

前年度に引き続き小田原城二の丸中堀の石垣復元等史跡の整備を行うほか、民俗芸能大会や小田原再発見「歴史への旅」の講演会等を開催します。

◆学校施設の整備

城山中学校屋内運動場を改築するほか、報徳小学校の特別教室等を増築するなど、教育環境の整備に努めます。

◆総合体育館の建設準備

用地の取得を進めます。

◆(仮称)県立自然系博物館用地の取得

県と本市で用地を取得し、施設の建設に備えます。

◎活力のまち小田原の再建

◆梅の里、みかんの里づくり

都市型農業への転換と地域の活性化を図るため、前年度に引き続き「梅の里づくり」「みかんの里づくり」事業を推進します。

◆市街地再開発事業

鴨宮駅北口周辺地区、栄町二丁目東通り大乗寺周辺地区及び小田原駅東西自由通路の整備計画等を策定するほか、本町二―四地区、小田原駅東口お城通り地区の再開発事業を推進します。

◆総合公園整備事業

多目的広場や壁泉等を整備するとともに、完成した野球場の落成記念行事を開催します。

◆街路事業

都市計画道路扇町荻窪線の小田急線との立体交差部分の築造に着手するほか、ほかの路線についても事業の進ちょくに努めます。

◎施策推進の体制づくり

◆子ども広報の発行

各小学校の六年生が企画・編集した広報を年二回発行し、全児童及び教職員に配布します。

◆音声応答システムの導入

閉庁時(二十四時間)のサービスの向上を図るため、電話による音声応答システムを導入します。

◎三大イベント

◆「ときめき小田原夢まつり」

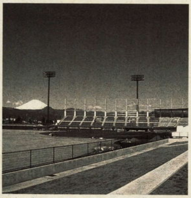
いよいよ四月二十八日から「ときめき小田原夢まつり」として各種のイベントを開催します。

◆野外彫刻展の開催

秋に城址公園を会場に彫刻展を開催します。

《平成2年度当初予算一覧表》 △印は減額

会計名		予算額	対前年度伸率
一般会計		518億8000万円	4.01%
特別会計	競輪事業	257億――円	10.25%
	天守閣事業	1億4500万円	18.85%
	下水道事業	90億7000万円	11.58%
	国民健康保険事業	79億5000万円	0.89%
	国民健康保険診療施設事業	3950万円	△1.25%
	交通災害共済事業	7640万円	3.80%
	公設地方卸売市場事業	2億5450万円	△1.55%
	老人保健医療事業	76億6040万円	4.40%
	片浦地区簡易水道事業	4億8300万円	27.11%
	計	513億7880万円	8.10%
企業会計	水道事業	47億2808万円	8.04%
	病院事業	89億1948万円	12.27%
	計	136億4757万円	10.77%
合計		1169億 637万円	6.54%



オープンが楽しみな上府中公園の野球場

住吉橋が完成しました
4月19日に渡り初め式が

昨年七月から復元工事を進めていた小田原城二の丸中堀の住吉橋が完成しました。

工事に当たった大工さんたちは、伊勢神宮に出掛け仮組をしている宇治橋の現場を見学し、十分に研究してから仕事に取り掛かりました。こうした真剣な取組によって、住吉橋は細部まで丁寧に仕上げられ、周囲にヒノキの良い香りを漂わせています。白木造りの反り橋が、復元された石垣とともにお堀に美しく映える姿は、まさしく江戸時代をほうふつとさせます。

市では、四月十九日(木)午前十時から、完成した住吉橋の渡り初め式を行います。式典では、親子三代の渡り初めや、鳶(とび)職組合による木遣(きやり)などが行われます。是非ご覧ください。

◆問い合わせ 文化財保護課 ☎(33)1718

◎今までの住吉橋に新しい名前を

江戸時代のままの住吉橋が復元されましたので、昭和初期からこれまで住吉橋として親しまれてきました「隅櫓(すみやぐら)のそばの赤い橋」に、小田原城にふさわしい新しい名前を付けてください。

◆応募方法 はがきに橋の名前と住所、氏名を記入し、五月一日までに観光課(小田原市荻窪三〇〇 ☎(33)1521)へ郵送を。

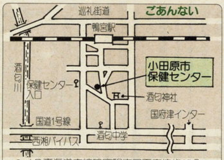
市民健康課が移転
保健センター内へ

赤ちゃんからお年寄りまで、市民のみなさんの健康を守る仕事をしている「市民健康課」が、四月一日から「保健センター」内に移転します。健康教室や健康相談、予防接種、各種検診等の保健活動をさらに充実させていきます。

保健センターの場所は図のとおりです。問い合わせ先も変更になりましたので、ご注意ください。

◆所在地 酒匂二丁目三二―一六 ☎(47)0820

※保健センターの利用については☎(47)1231まで。



● JR東海道本線鴨宮駅南口下車徒歩15分
● 箱根登山バス(小田原駅~国府津駅)酒匂中学下車徒歩5分又は箱根登山バス(鴨宮駅経由)保健センター入口下車徒歩2分

特集・施政方針演説の概要(4・5面)

ときめき小田原夢まつり

さあ いよいよスタート! 4月28日

ときめき小田原夢まつりのオープニングまで、あとわずか。そこで、オープニングの4月28日に行われるイベントをご案内します。

◆メイン会場ホール

〈午前〉小田原北条太鼓のお披露目・古武道演武

〈午後〉アニメ声優ショー・小田原北条太鼓のお披露目

◆メイン会場広場

〈全日〉緑と花の展覧会(5月6日まで開催)

◆小田原城大外郭を囲め市民の輪

市内の小中学生、父母、先生、市民約1万人の手によって、小田原城の大外郭を囲む人の輪を作ろうというものです。

◆お願い 交通混雑が予想されますので、ご来場には電車、バス等をご利用ください。

※メイン会場は、小田原旧国鉄貨物駅跡地(小田原駅東口側)です。

3面の梅丸情報コーナーにも楽しい催しがいっぱい。併せてご覧ください。

KANSAI(カンサイ) FASHION(ファッション) SPECTACLE(スペクタクル)

第1次イメージスケッチプラン

山本寛斎氏製作総指揮のイベントに4000人を無料ご招待します。往復はがきでお申し込みください。

◆日 時 5月13日(日) 午後6時30分から

◆会 場 城内臨時駐車場(旧称・城内スポーツレクリエーション広場)

◆申込み 往復はがきに①住所・②氏名・③電話番号、返信はがきに受取人の宛名を記入。4月23日までに郵送(当日消印有効)。申込み多数の場合は抽選。入場ははがき1枚につき1人です。〒250 小田原市荻窪300 小田原市役所ときめき小田原夢まつり実行委員会事務局 寛斎イベント係(☎(33)1519)

市議会3月定例会

新年度予算等を可決

市議会三月定例会は二月二十七日から三月二十八日までの三十日間の会期で開かれました。

二月二十七日には、閉会中の継続審査となっていた公営企業会計決算を除く昭和六十三年度の各会計決算が認定され、引き続いて平成元年度の一般会計補正予算等の議案が提出され可決された後、新年度予算、条例議案等が提出されました。三月七日から九日まで各派代表質問及び個人質問が行われました。

また、九日には、予算特別委員会が設置され、新年度予算、条例議案等が付託されました。

二十八日には、新年度予算等の議案が可決された後、平成元年度下水道事業特別会計補正予算、工事請負契約の締結、監査委員の選任について等の議案が提出され可決されました。

議決の結果は、次のとおりです。

◎認定されたもの

○昭和六十三年度小田原市一般会計歳入歳出決算の認定について
○昭和六十三年度小田原市競輪事業特別会計歳入歳出決算の認定について
○昭和六十三年度小田原城天守閣事業特別会計歳入歳出決算の認定について
○昭和六十三年度小田原市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
○昭和六十三年度小田原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
○昭和六十三年度小田原市国民健康保険診療施設事業特別会計歳入歳出決算の認定について
○昭和六十三年度小田原市交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について
○昭和六十三年度小田原市公設地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について
○昭和六十三年度小田原市老人保健医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
○昭和六十三年度小田原市片浦地区簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎承認されたもの

○専決処分の承認について（平成元年度小田原市一般会計補正予算）
○専決処分の承認について（土地所有権確認請求事件の和解）

◎原案可決されたもの

◆平成元年度関係議案
○小田原市一般会計補正予算
○小田原市競輪事業特別会計補正予算
○小田原市下水道事業特別会計補正予算
○小田原市国民健康保険事業特別会計補正予算
○小田原市水道事業会計補正予算
○小田原市病院事業会計補正予算
○平成元年四月分から同年七月分までの遺族扶助料に係る加算の年額の特例に関する条例
○工事請負契約の締結
○小田原市立城山中学校屋内運動場改築工事
○平成元年度小田原都市計画道路3・4・6号扇町荻窪線立体部街路築造（その二）工事
○平成元年度公共下水道雨水渠第六工区工事
○工事請負契約の変更について（平成元年度公共下水道整備第八工区工事）
○土地の取得について（総合公園用地）

◆平成二年度関係議案
○小田原市一般会計予算
○小田原市競輪事業特別会計予算
○小田原城天守閣事業特別会計予算
○小田原市下水道事業特別会計予算
○小田原市国民健康保険事業特別会計予算
○小田原市国民健康保険診療施設事業特別会計予算
○小田原市交通災害共済事業特別会計予算
○小田原市公設地方卸売市場事業特別会計予算
○小田原市老人保健医療事業特別会計予算
○小田原市片浦地区簡易水道事業特別会計予算
○小田原水道事業会計予算
○小田原市病院事業会計予算
○小田原市職員の特殊勤務手当に関する条例
○小田原市職員定数条例の一部を改正する条例
○小田原市非常勤の特別職職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例
○小田原市手数料条例の一部を改正する条例
○小田原市民会館条例の一部を改正する条例
○小田原市国民健康保険条例の一部を改正する条例
○小田原市保育所条例の一部を改正する条例
○小田原市高速化学処理場設置条例の一部を改正する条例
○小田原市都市公園条例及び小田原市体育施設条例の一部を改正する条例
○小田原市久野霊園条例の一部を改正する条例
○小田原市水洗便所改造資金貸付条例の一部を改正する条例
○小田原市水道給水条例の一部を改正する条例
○小田原市消防団員の定員、任用、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例
○小田原市火災予防条例の一部を改正する条例
○県営土地改良事業に要する費用の一部を負担することについて
○市道路線の認定及び変更について

◎同意されたもの

○監査委員の選任について
高瀬雅庸氏の選任に同意

◎請願の審査結果について

◆採択となったもの
○みかん園転換跡地総合利用に関する請願書

3月補正予算の概要

小田原城跡の整備費など

市議会三月定例会で議決された平成元年度補正予算は、特別会計に三十四億二千五百五十九万六千円、企業会計に一億八千九百三十六万一千円を追加する一方、一般会計では九千三百五十一万三千円を減額しました。

この結果、全会計の予算額は、一千二百六十三億三千六百五十六万一千円になりました。

なお、ご寄付をいただきましたので「寄付者一覧」のとおり、それぞれの方のご意志を生かせるように各経費へ充当しました。

補正予算の主な内容は、次のとおりです。

◎一般会計

特別養護老人ホームや精神薄弱者施設への入所者数が増加したため、各施設への委託費を追加しました。

また、史跡小田原城跡の整備を進めるため、二の丸跡地内の民有地を買収するほか、土地開発公社が所有する浅原住宅等の用地買収費を計上しました。

◎特別会計

競輪事業会計では、車券売上金に増収が見込まれますので、事業収入を追加しました。

国民健康保険事業会計では、被保険者数の減少等に伴い、保険料を減額しました。

◎企業会計

病院事業会計では、患者数が増えたことによる収入増と治療に要する医薬品費を追加しました。

《寄付者一覧》（敬称略）

◆社会福祉基金（二十一件）

小田原蒲鉾水産加工業協同組合（本町）二十万円・小田原市職員互助会（荻窪）二十三万千四百九十五円・裏千家淡交会小田原支部（国府津）十万円・酒匂はつ花（酒匂）十六万四千二百三十円・ＭＯＡチャリティ89障害者募金実行委員会（早川）百十万円・小田原ハリストス正教会（栄町）五万円・宗教法人普明会教団小田原支部（酒匂）十五万円・社団法人倫理研究所西湘支所小田原実践部（栄町）一万五千円・㈲酒井商店（浜町）三万円・市川幹夫（延清）十万円・永山榮一（城山）百万円・小田原女子短期大学学園祭実行委員会（城山）九万千九百六十三円・西北長寿会（新屋）三万円・小田原少年少女合唱隊（二宮町）九万五千四十円・全国金属機械労働組合湯浅電池小田原支部（扇町）四万円・曲渕祐司（中村原）五万円・㈱ナック中村屋（栄町）二十六万六千三百九十円・小田原寿司商組合（中町）十二万円・奥津保治（国府津）十万円・杉浦恵二（南鴨宮）百万円・匿名十万円

◆ふるさとみどり基金（三件）

小清水旅館（本町）百万円、小崎清子（飯泉）一万円・小田原市職員互助会（荻窪）二十三万円

◆ふるさと文化基金（四件）

小田原市職員互助会（荻窪）二十三万円・㈱東華軒（国府津）百一万円・小田原市文化団体連絡協議会（前川）八万九千六百四十三円・露木芳子（城山）五万円

◆その他

○病院事業会計　医療機器購入費・杉浦克昭（横浜市）百万円

下水道受益者負担金の

賦課区域の方はご協力を

市では、市民のみなさんに清潔で快適な環境で生活していただくため、毎年下水道の整備区域を広げ、水洗化の普及に努めています。

この事業の推進には多額な費用がかかりますので、都市計画法七十五条に基づいて、建設費の財源としてその一部を、受益を受ける区域内の土地所有者または権利者の方に負担していただいています。

平成二年度は、次の約六十五ヘクタールの区域を新たに受益者負担金の賦課区域に定めました。

この該当区域の土地所有者の方には、土地所有者申告書を送りますので、必ず提出してください。申告書が提出されない場合には、市が認定して賦課することになります。

詳しくは、下水道部業務課（☎㉝1611）までお問い合わせください。

○久野地区　久野特定土地区画整理地の西側及び日本たばこ北側の一部区域
○荻窪地区　坪井材木店周辺の一部区域
○扇町一丁目　長安寺及びその周辺の一部区域
○鴨宮地区　鴨宮駅北側及び東海道新幹線の北側の一部区域
○下新田地区　新幹線小田原保線支所及びその周辺の一部区域
○南鴨宮三丁目地区　富士見小学校西側の一部区域
○酒匂四丁目地区　ダイアパレス西湘南の西側の一部区域
○酒匂五丁目　酒匂小学校及びその周辺の一部区域
○酒匂六丁目　印刷局小田原工場南側の一部区域
○西酒匂一丁目地区　県道鴨宮停車場線西側及び国道一号線南側の一部区域
○西酒匂二丁目　県道鴨宮停車場線東側の一部区域
○小八幡一丁目　印刷局小田原工場東側の一部区域
○小八幡二丁目　県営小八幡団地及びその周辺の一部区域
○飯泉地区　広域水道企業団の周辺の一部区域
○多古・穴部・穴部新田地区　県道小田原山北線沿いの一部区域
○蓮正寺地区　螢田駅及びその周辺の一部区域
○飯田岡地区　泉中学校及びその周辺の一部区域
○中曽根地区　東富水小学校西側の一部区域

水洗化しましょう

今年度の処理開始区域は

四月一日から、新たに次の区域が公共下水道に接続できるようになりました。一日も早く公共下水道に接続され、清潔で快適な環境づくりにご協力ください。

詳細は下水道部業務課（☎㉝1611）までお問い合わせください。

◆西部処理区
久野地区、荻窪地区の各一部ほか

◆左岸処理区
国道二五五号線及び巡礼道の海側の鴨宮地区、下新田地区、飯泉地区、酒匂地区、西酒匂地区、小八幡地区の各一部ほか

◆右岸処理区
蓮正寺地区、飯田岡地区、中曽根地区、多古地区、穴部地区、穴部新田地区の各一部ほか

消費生活モニター物価調査

（▼印は値段が下がったもの）

3月分

品名	最低価格	最高価格	平均価格	前月対比	前年同月対比
砂糖(1kg上白糖)	118円	266円	242円	▼ 2.5%	▼ 1.7%
しょう油(1ℓパック)	138	286	250	▼ 3.6	2.0
小麦粉(1kg袋入り)	145	230	202	2.5	▼ 0.5
サラダ油(1kgポリ)	238	558	380	▼ 4.5	1.6
マーガリン(225gパック)	155	298	198	2.5	6.1
牛乳(1ℓパック)	168	204	197	0	2.0
牛肉(もも肉100g)	168	480	345	▼13.6	▼ 8.4
豚肉(もも肉100g)	118	320	160	1.9	8.8
鶏肉(Mサイズ10コパック)	98	257	187	2.7	20.9
じゃがいも(1kg)	158	350	212	0.5	1.4
たまねぎ(1kg)	138	288	199	5.0	10.1
きゅうり(1本)	40	100	66	6.1	▼ 7.6
キャベツ(並・1コ)	120	257	190	13.2	24.7
ティッシュペーパー(クリネックス・スコッティ・ネピア)1コ	75	158	137	1.5	▼ 0.7
合成洗剤(無りん・2.65kg)	495	900	787	11.6	▼ 7.2
粉せっけん(3kg)	520	915	783	4.7	▼11.0
灯油(18ℓ・宅配)	400	906	799	6.3	15.6

今月の納税

固定資産税

都市計画税

○納期限は5月1日(火)です
○口座振替払の方は預金残高の確認を

小田原競輪開催に伴う

周辺道路総合交通規制日

4月12日(木)～17日(火)

ミス小田原コンテスト

4月13日 中央公民館

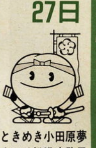
'90ミス小田原を選ぶコンテストが今年もタレントの「おぼん・こぼん」の司会で開催されます。

審査会ではアトラクションとして「ザ・キングトーンズ」の歌謡ショーがありますので、是非みなさんでご来場ください。

◆日　時　4月13日(金)午後6時30分から
◆会　場　中央公民館ホール（入場無料）
◆問い合わせ　観光協会☎㉒5002

梅丸情報コーナー

オープニングまで 27日



ときめき小田原夢まつり推進事務局
☎33－1519

ウォークラリー大会
石垣山経由で天守閣へ

「石垣山ウォークラリー大会」を開催します。

ウォークラリーとは、地図(コマ図)を頼りに決められた時間(かくしタイム)を目標に、いくつかのチェックポイントを通過し、各ポイントごとに出されている問題を解決しながらゴールするゲームです。子どもからお年寄りまで一緒に楽しめますので、是非ご参加ください。

◆日程及び会場　六月十七日(日)　集合・スタートは早川小学校校庭
○受付開始　午前八時
○開会式　午前九時
○スタート　午前九時二十分
○閉会式　ゲーム終了後(小田原城天守閣広場)

◆コース
A大外郭コース(五キロメートル)
B太閤道コース(八キロメートル)
C春日局コース(十キロメートル)

◆定　員　各コース百二十チーム
◆参加料　一チーム千円
◆申込方法　三人で一チームを作り、申込用紙に必要事項を書いて、参加料を添えて事務局へ持参するか、現金書留でお申込みを。申込後は、参加料はお返しできません。
◆申込先　〒250小田原市荻窪三〇〇番地　市教育委員会体育課内　市民スポーツフェスティバル事務局
◆申込期間　四月十日(火)～五月二十一日(月)
◆その他　①幼児は保護者同伴でご参加ください。②昼食と筆記用具をご持参ください。③スタートとゴール地点が異なりますので、会場へは電車・バスなどをご利用ください。会場には、駐車場はありません。
◆問い合わせ　体育課 ☎33 1733　市体育協会 ☎24 0343

合戦当時の食事を知ろう
天正18年・食の再現

「小田原合戦特別展」の一つとして、合戦当時の食事を再現する「天正十八年・食の再現」を開催します。

◆日　程　五月二十日(日)

《第一部》陣中食の紹介と弁当販売
○内　容　食文化研究所長の永山久夫さんに、当時の陣中食を解説していただきます。また、「陣中食弁当」を数量限定で販売します。
○時　間　午前十一時～十一時三十分　※弁当販売は、午前十一時三十分から売り切れまで。

《第二部》兵糧丸の作り方と試食
○内　容　当時の携帯食「兵糧丸」の作り方を実演します。また、試食もあります。
○時　間　正午～午後一時三十分

◆会　場　第一部・第二部とも小田原城天守閣前広場ステージ
◆問い合わせ　行政総務課内小田原合戦特別展企画実行部会 ☎33 1293

大閤一夜城跡で
桃山しのぶ大茶会

石垣山一夜城跡で茶会を開きます。海の見える桃山時代の古城跡に、茶道各流と一般参加による趣向を凝らした茶席や呈茶席が設けられます。是非お越しください。

◆会　期　四月二十九日(みどりの日)～五月六日(日)　午前十時～午後三時(五月一日～四日は呈茶席のみ)
◆会　場　石垣山一夜城歴史公園(国指定史跡石垣山)
※東海道線早川駅前から送迎バスを運行。
◆茶席券　三千円(六席分)で前売中です。呈茶席は当日売りで三百円です。
◆問い合わせ　社会教育課 ☎33 1720・1721

エコーはがきプレゼントクイズの結果

三月十五日に締め切りました「エコーはがきプレゼントクイズ」の正解は、「四月二十八日」でした。

応募総数は三百四十六通で、正解は三百三十七通でした。

正解者のうち、抽選で二百人の方に「ときめき小田原夢まつりエコーはがき」(五枚一組)をお送りしました。

野外彫刻展の入選作品決まる

小田原城野外彫刻展の入選作品(展示作品)が決まりましたのでお知らせします。

一月三十日に、中央公民館で模型作品による審査が行われ、全国各地から寄せられた三百五十二点の中から、次の二十点が選ばれました。

これらの作品は、本制作され、十月七日(日)から十一月二十五日(日)まで小田原城址公園に展示されます。

また、この中から大賞、準大賞各一点と優秀賞四点程度が選ばれ、会期終了後市内に移転設置されます。

◎入選者氏名(住所)と作品名(五十音順・敬称略)
○家住利男(東京都日野市)「光と水と空気I」
○五十嵐晴夫(岡山県笠岡市)「磐座(いわくら)」
○インターセクション(橋本和幸、山本秀夫)(横浜市)「ODAWARA」
○太田明甫(香川県牟礼町)「エッサ・ホイ・サッサ」
○上別府志郎(長野県丸子町)「COMANOGOTOKU」
○北島一夫(東京都武蔵野市)「ハーモニー」
○剣持和夫(東京都東村山市)「無題」
○斎藤史門(中井町)「月」
○佐光庸行(岐阜県美濃加茂市)「風」
○佐藤尚宏(兵庫県姫路市)「円柱×角柱―CIRCLE―」
○サナダサダオ(厚木市)「作品＝90W02」
○鹿田淳史(京都市)「開化COSMIC SPACE」
○末田龍介(大分県湯布院町)「風の標識」
○戸田裕介(埼玉県所沢市)「SmashⅥ」
○中岡慎太郎(鳥取県米子市)「兵ども」
○西野康造(京都府亀岡市)「風の中で」
○藤原吉志子(鎌倉市)「卵を生む家」
○二口金一(富山県高岡市)「北へ…」
○望月志郎(横浜市)「Crush Media A」
○守屋行彬(埼玉県小鹿野町)「AMANOGAWA」

◎マケット展　優秀マケット(模型)作品三十点と、入選作品の模型が、会期中の十月中旬から十一月上旬に常盤木門で展示されます。

◆問い合わせ　小田原城野外彫刻展実行委員会事務局(神奈川県県民部文化室内 ☎045・201・1111内線3426　市役所文化室内 ☎33 1703)

まだ申し込めます
戦国関東三国志

「戦国関東三国志」は、五月三日から六日にかけて、小田原駅前のメイン会場ホールで映画と講演が行われます。

入場は事前申込制ですが、まだ少し余裕がある日もありますのでお申し込みください。

イベントの内容や申込方法等については、お近くの市役所支所・連絡所、郵便局にあるチラシをご覧いただくか、次にお問い合わせください。

◆問い合わせ　企画政策課内「戦国関東三国志」企画実行部会 ☎33 1254
◆申込期限　四月十四日(当日消印有効)

ぴーぷる

12月の市制施行50周年を記念して
今月から連載随筆を執筆される

井上(いのうえ) 東亜(はるつぐ)さん(51歳)

四月十五日号から「小田原の五十年あれこれ」と題して連載随筆を執筆されます。「五十年の歩みの中から象徴的な出来事や代表的な出来事をトピックス的に取り上げます。郷土の歴史のおさらいをみなさんと一緒にしていければうれしいですね」と執筆に当たって抱負を語ってくれました。

現在、県立高校の教頭先生でいらっしゃいますが、長年日本史の教師として活躍されてきました。

教壇では「歴史をどう評価するかは個人の判断。だから、時代を見る基礎的な力は身に付けてもらわないと」と、歴史教育に情熱を傾けてこられました。

長年携わってこられた歴史研究は、「時代を検証しながら整理していく地味な作業」ですが、「史料など手掛かりが少ないところから当時を再現していくところが難しさであり面白さでもある」そうです。

教科書の執筆など仕事が忙しく、趣味を楽しむ時間もなかなか持てないようですが、「自然や史跡をゆっくり見て歩ければよいですね」といつも思っているそうです。

旧満州に生まれ、開成町で育った井上さんですが、小田原は「心のふるさと」だそうです。かつて小田原の学校で学び、また教師として小田原の学校の教壇に立ったことも。そして、昭和五十九年から約四年間、本市の市史編さん専門委員として編さん事業の準備に携わってこられました。

それだけに、小田原に対する愛着はひとしおのようで、「お世話になり、また私を育ててくれた」小田原の役に立ちたいとかねがね思っていたそうです。

そこで、連載の執筆に当たっては、「小田原の歩みをみなさんに知ってもらうお手伝いをすることで、少しでも小田原にご恩返しができれば」という気持ちで取り組んでいくそうです。

これからの連載が楽しみですね。

(開成町在住)

城内臨時駐車場
利用のご案内

城内臨時駐車場(旧称城内スポーツレクリエーション広場)が、このほどオープンしました。約半年の間、ご利用ください。

なお、旧小田原駅東口臨時駐車場は、ときめき小田原夢まつりのメイン会場となり、使用できなくなりました。

◆駐車時間　午前八時～午後九時(有料)
◆駐車台数　約四百台

申込みは14日から
いこいの森 夏休み
林間キャンプ場

いこいの森では、7月21日から8月31日まで、林間キャンプ場を開場します。夏休みの1日を自然の中で過ごしませんか。

◆申込方法　いこいの森総合案内(管理棟)で4月14日(土)から受け付けます。14日の受付時間は、団体の人数によって次のとおり分かれています。

○市内の70人～250人の団体＝午前8時30分～10時30分
○市内の30人～69人の団体＝午前10時30分～正午
○市内の30人未満のグループと家族＝午後1時～3時
○市外の団体・グループ・家族＝午後3時～5時

※申込区分ごとの受付開始時刻の前にお越しになった方は、受付を同時とみなして抽選で申込順位を決定します。なお、それぞれの団体の受付時間終了後は受け付けませんので、翌日以降にお申し込みください。15日以降も随時受け付けます。

◆家族の日　7月28日(土)～29日(日)と8月5日(日)～6日(月)の1泊2日は、家族が利用する「家族キャンプの日」です。団体やグループは、利用できませんのでご注意ください。

◆使用料
○5人用テント(1張1泊)　市民800円　その他1000円
○10人用テント(1張1泊)　市民1600円　その他2000円

※注意1　市内に在勤・在学している方、市内に事業所がある団体も市民とみなします。
※注意2　市内の青少年関係団体、学校、又はこれに類する団体が利用する場合には、使用料の減免制度が利用できます。申込時に減免申請書を提出してください。

◆使用料の支払
○テント使用料　申込時にお支払いください(団体は使用する日の20日前まで)
○毛布使用料　使用する当日にお支払いください。

◆問い合わせ　いこいの森総合案内 ☎24 3785
※毎週月曜日と祝日の翌日は休みです。

タケノコ狩り
4月21日から

◆日　時　4月21日(土)、22日(日)、29日(みどりの日)、30日(月)、5月3日(憲法記念日)、5日(子どもの日)　午前10時に林間駐車場に集合。
◆入園料　100円。ただし、タケノコの持ち帰りは時価です。
◆申込み　いこいの森総合案内(☎24 3785)へ直接又は電話でお申し込みください。

平成2年度 施政方針(要約)

二月二十七日に開会した市議会三月定例会の初日の本会議で、山橋市長は平成二年度予算の提案に先立ち、施政方針を表明しました。その中で、「特性あるまちづくりの推進」「市民生活の充実」、「効率的な経費配分」を通して「おだわら21世紀プラン」の実現に向けて全力で努力する旨の決意を表明し、市民のみなさんのご理解ご協力を求めました。その概要をご紹介します。

知恵を出し合い協働の精神で 歴史と文化の香る都市の実現を

今年は、市制施行五十周年という節目となる年であり、この節目を二十一世紀に向けて大きく飛躍する契機にしたいと考えています。

ところで、我が国を取り巻く情勢を考えてみますと、世界情勢は激動の渦中にあり、我が国は、外交面では世界に貢献し、内政的には経済的豊かさを個人の幸せにつなげていかなければなりません。

そこで、国では個性豊かな地域づくりを、県も豊かで住み良い「かながわ・くにづくり」を推進しています。

このような中で、本市は、恵まれた自然風土、豊かな歴史的文化遺産、優れた交通立地条件という特性を生かして、質の高い文化の香る都市(まち)を目指しています。

そして、みなさんの情熱が加わればその実現にさらに近付けると確信しています。

これらを踏まえて今年度の主要事業を申し上げますが、今年度の特徴は、一言でいうと、明日の飛躍に備えて足固めを行う、ということで、大規模施設の用地取得、施設の設計や事業計画の策定、施設建設準備委員会の設置を進めます。

まず、総合体育館、県立自然系博物館、緑化センター等の大規模施設は用地取得に努めます。

また、(仮称)生きがいふれあいセンター、(仮称)梅の里センター、バードゴルフ場、入生田長興山歴史公園、みどりといこいの里、浅原住宅等の施設の設計を進めるとともに、ごみ最終処分場、羽根尾地区工業団地、市街地再開発、地区景観、小船森地区の土地区画整理などの事業計画を策定します。

そして、市民会館、(仮称)地域センター、図書館については、施設建設の準備委員会などを設置します。

それでは、「おだわら21世紀プラン」の計画大綱に沿って、主要事業を申し上げます。

人間のまち小田原の再生

「人間のまち」づくりでは、自然と人間が共に生きる地域社会の実現を目指します。

自然環境の保全と活用

レクリエーションゾーン形成の関連事業では、辻村植物公園の整備が完了します。また、いこいの森との隣接区域の自然環境も活用したいと考えています。緑化センターは「小田原フラワーガーデン」として用地取得と区域内文化財発掘調査に着手します。久野霊園では墓地造成を行い、管理棟を新築します。また、酒匂川右岸の緑道整備等を行い都市緑化も進めます。

さらに「ふるさとみどり基金」事業では、公共地や学園内等の緑化や沿道へのフラワープランター設置を進めます。

健康で安全な住環境の形成

保健衛生事業では「小田原健康まつり」を開催し健康意識の高揚を図ります。母子保健事業・老人保健事業では、寝たきりのお年寄りに対する訪問看護の充実等に努めます。また救急医療として休日及び準夜間診療体制を充実させます。そして、市立病院では高度医療機器の整備・充実に努めるほか、看護婦宿舎の改築を引き続き行います。

清掃工場の増設工事が完成

ごみ処理、し尿処理の面では、清掃工場の増設が完成する一方、希釈放流の前処理施設が稼働を始めます。公衆トイレ整備は実施設計に着手します。

清掃工場の増築工事現場

防災対策の充実のためには、地震対策基礎調査を実施し、上府中公園内に備蓄倉庫を整備し、通学路の安全性確保のためブロック塀等の実態調査を引き続き実施します。

地域消防強化としては、分団待機宿舎の整備を進めます。

さわやかエプロンサービス

総合的な福祉政策の展開

福祉政策の基本に基づき社会福祉協議会への支援を強化し、「地域ふれあい運動」を助成します。

老人福祉の分野では、在宅で寝たきりのお年寄りなどを抱える家庭に対する見舞金制度を新設する一方、一時入所事業を充実させ、ケアセンター事業も民間の協力を得て拡大します。また、さわやかエプロンサービス事業も推進します。さらに、独り暮らしのお年寄りの方の緊急事態に備える緊急通報事業も充実させます。そして、健康と生きがいを増進する施設の調査・設計に着手します。

心身障害者福祉では、重度の方の歯科検診を実施し、安全を確保する緊急通報システムの確立を図ります。また、在宅の方の介護者への見舞金制度を創設するほか、自立と社会参加を促進する更正施設等の充実を図ります。

児童福祉では、長時間保育、乳児保育の充実、地域育児センターの設置の促進を図ります。

活力のまち小田原の再建
駅前再開発計画の推進など

「活力のまち」づくりでは、新しい時代の流れに対応した産業経済の発展と都市基盤の整備を目指します。

総合的な産業政策の推進

…・桑原地区の整備を進める一方、優良企業誘致のため引き続き用地確保に向けて努力します。また工業振興施策推進の際の指針となる考え方をまとめたいと考えていま…

…したいと考えています。

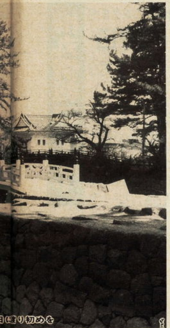
快適な都市基盤の整備

小田原駅周辺の再開発関連事業として、お城通り地区では事業化に向けての作業に入…

…と考えています。

水道事業では、高田浄水場の受変電設備の改修に着手し、隣接市町と緊急相互融通用の連絡管を接続し、配水管網の整備等を積極的に進めます。また、下曽我簡易水道の市水への統合、片浦地区の簡易水道事業も進めます。

下水道事業では、酒匂川右岸処理区の飯田岡・中曽根地区で…



…日に渡り初めを

ときめき小田原夢まつり
ときめき小田原夢まつり
ときめき小田原夢まつり

おしらせ

軽自動車税 次の車は減免に

次のいずれかに該当する軽自動車等で、特に必要があると認められるものについては、軽自動車税が免除されます。5月31日までに届出をしてください。

○生活保護法による生活扶助を受けている方が所有し、自ら使用する軽自動車等

○身体障害者、又は身体障害者と生活している方が、身体障害者のために使用する軽自動車等

◆問い合わせ　収納課(窓口8番)　☎㉝1343

市税等の納付は口座振替で

市税等の納付を口座振替にすると、納期の度に銀行などへ出掛ける必要もなく、大変便利です。是非この制度をご利用ください。金融機関に預金通帳と印鑑を持参して、備付けの用紙に必要事項を記入して手続してください。

◆口座振替ができる金融機関　納税通知書等に記載されている銀行、信用金庫、信用組合、農協、信用農協、労働金庫、信用漁協連合会

※富士銀行と郵便局では口座振替ができません。

◆口座振替ができる市税等　市・県民税(普通徴収)、国定資産税、都市計画税、軽自動車税、保育料、清掃手数料、霊園管理料、国民健康保険料、国民年金保険料、住宅使用料

◆問い合わせ　収納課庶務係　☎㉝1343

下曽我駅東西 連絡通路が完成

御殿場線の下曽我駅広場と駅西側地区を結ぶ自由通路が、4月10日(火)正午に開通します。この通路は、歩行者と自転…

収納代理金融機関 1銀行が名称変更へ

4月1日から㈱太陽神戸銀行が、㈱太陽神戸三井銀行と名称を変更しました。

これにより、本市の収納代理金融機関としての名称も変更します。

未納の市税等 納入はお早く

平成元年度までの市税、国民健康保険料、清掃手数料は、既に納期限が過ぎていますので、未納の方は至急納めてください。

◆納付場所　市役所本庁、支所・連絡所、市指定金融機関

◆時間　午前8時30分～午後5時(金融機関は午前9時～午後3時)。ただし、土曜日は市役所本庁・支所等が午後0時30分まで(第2・第4土曜日は休み)、金融機関は休みです。

なお、郵便局を利用される方は、ご連絡いただければ払込用紙をお送りいたします。払込手数料は無料です。

◆問い合わせ　収納課収納第1・第2係　☎㉝1345

福祉タクシー 利用券の更新を

在宅の重度障害者に交付している福祉タクシー利用助成券(桃色)は、3月31日で使用できなくなりました。

4月2日(月)から新たに黄色の利用券を交付していますので、福祉課窓口(14番)で更新の手続きをしてください。

なお、使用していない桃色の助成券は、ご返却ください。

◆持参するもの　身体障害者手帳、印鑑

◆問い合わせ　福祉課庶務係　☎㉝1461

②お年寄り向けに配慮した浴室・便所等の住宅設備の整備をする場合

◆受付期間　4月2日～12月21日

◆貸付限度額　300万円

◆利息　年3パーセント

文化のまち小田原の再興

一夜城跡で大茶会を開催

完成した住吉橋、4月19日に渡

「文化のまち」づくりでは、長い歴史に培われた小田原の再評価の上に立って新たな小田原文化の創造を目指します。

歴史的環境と文化遺産の整備活用

小田原城跡整備では住吉橋の渡り初めを四月に行い、二の丸中堀石垣の復元を進めます。石垣山一夜城跡では小田原合戦四百年記念の大茶会を開き、広く市民の利用を図ります。入生田長興山も歴史公園として整備するための測量調査に着手します。

市民交流と文化活動の推進

社会教育の面では「生涯学習基本計画」を策定し、「ふるさと文化基金」を活用し市民文化の振興を図ります。図書館については、建設に向けて建設準備委員会を設置していく考えです。さらに、市史編さん事業では「史料編中世II」「史料編近代I」を発刊します。

大学誘致では、開かれた大学について検討する委員会を設置し、県立自然系博物館については、用地の一部を市で取得する考えです。

市民スポーツの分野では、小田原球場を開場させ、総合体育館の用地取得も進めます。

次代を担う青少年の育成

学校教育面では、基礎的内容を重視し、個性を生かす教育を充実させ、郷土を大切にする態度、国際化に対応できる能力の育成を図ると同時に、各種検診事業、学校給食、教育相談等を充実させます。さらに、新教育課程の実施に向け積極的に教育情報を収集・提供します。施設面では、城山中学校屋内運動場を改築し、大窪小学校の改築に先立つ関連事業に着手し、順次、各校にコンピュータ導入に対応した教室の整備を進めます。

コンピュータ導入に対応した教室を

を進め、「梅の里づくり」等活性化につながる観光農業、収益性の高い農業へ向けての施策を実施していきます。石垣山農道は周辺農地への活用のほか、一夜城跡への道としての利用も期待しています。

林業分野では、林道網の整備を通じて林業振興と自然環境の保全に努めます。

工業団地の整備では、成田

石垣山農道からの風景

商業分野では、商店街共同施設イメージプランに基づく指導を実施し、商店街イベントを支援します。

水産業分野では、海の保全と活用について検討する計画づくりに着手したいと考えています。また、小田原漁港周辺の会場で開催される「サーフ'90」(うみぎょう)の各種イベントを海業振興の契機と

は事業化に向けての作業に入ります。大乗寺周辺地区は街区ごとの整備計画を策定し組織づくりに努めます。さらに、駅東西自由通路も計画案を策定し、早期実現のため関係機関と積極的に調整を進めます。国際通り商店街周辺地区では、事業実現に向けて権利者との勉強会を重ねます。

鴨宮駅北口周辺地区では、整備基本計画を策定し、早期実現に向け努力します。

定住の場を確保する事業として豊川、下曽我、東富水の土地区画整理事業を引き続き推進し、小船森地区等では民間活力による事業の促進を図り、飯泉地区でも、勉強会等の組織づくりに努めます。

市街化区域・市街化調整区域の見直しは秋には告示となる予定です。また都市景観については、重点地区の地区景観ガイドプランを策定したい

は主要幹線の延伸、鴨宮・酒匂・飯泉地区の水洗化普及などを推進し、西部処理区では幹線管渠(きょ)の延伸と面的整備に努めます。また、終末処理場では、水処理施設上部を活用するため、二治覆蓋(がい)設備を設置します。雨水の浸水防除としては、順次、排水路を整備し、中小河川の改修も継続して行います。

交通体系の確立

南北道路と環状道路は早期建設に向け努力し、街路事業では、扇町荻窪線の小田急線立体交差部の工事に着手し、栄町小八幡線の新酒匂橋架橋に伴う用地を確保し、栄町城内線の新青橋の取付部の工事を行います。生活道路では、風祭橋架替工事を完成させるなど、利便性の確保を主眼とします。

施策推進の体制づくり

音声応答システムの導入を

行政運営の改革

行政運営の引き続き見直し、市民ニーズに対応できる体制づくりを進めます。その一つとして、電話による音声応答システムを導入し閉庁時の市民の問い合わせに対応します。

広域行政では、県、構成市町と協力し第四次県西地域広域市町村圏計画の策定を進めます。

市民参加システムの確立

広報では、こども広報の発行、視聴覚広報の充実等による情報提供に努め、景勝、まつり、名産、まちなみ、郷土芸能について小田原50選を公募に基づき選定します。広聴としては、提案制度等を通してみなさんの意見を市政に反映するよう努めます。

個人情報保護の制度化では、広い視野からの意見を求める機関を設置します。

地域センターの配置については、川東地域にモデルセンターを建設する方向で努力していきます。

新たな行政課題への取組み

高齢社会については、世代間相互の理解を深め、啓発運動を実施していきます。

国際化社会の対応については、国際交流フェアの準備を進め、外国人講師の中学校への派遣を拡大し、職員と市民の国際文化・英会話の共同研修を実施します。

文化行政については、文化行政懇話会からの提言を受け、行政デザイン研究会によって具体的に推進することを考えています。

女性の社会参加に関しては、婦人問題研究委員会の報告に基づき「おだわら女性プラン」を策定します。

高度情報化については、小中学校へのコンピュータ導入を引き続き行い、広域的な情報ネットワークシステムの研究を進めます。

みんなで選ぼう小田原50選

4大イベント まちづくりの契機に

最後に市民のみなさんのまちづくりへの意欲を高め、行政との一体感を持っていただくためのイベントについて申し上げます。

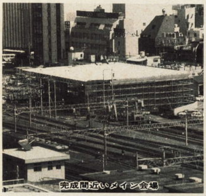
ご承知のとおり「ときめき小田原夢まつり」を統一名称として「市制施行五十周年」「小田原合戦四百年」「国際交流フェア」の三つを今年度から来年度にかけ、約一年半にわたって展開していきます。

今回の「ときめき小田原夢まつり」は、市民、団体、企業等と力を出し合う実行委員会方式で運営しますが、これは、外へ向かってアピールすると同時に、みなさんが自信を持ち、まちを良くしていこうという気持ちをさらに強く持っていただこうという考えによるものです。

このように「ときめき小田原夢まつり」は市民のみなさん一人ひとりが、市民としての主体的な意識をさらに高めていただくのに絶好の機会だと考えています。

☆　☆　☆

以上、政策の主眼と平成二年度の主要事業について申し上げました。しかし、まちづくりは一朝一夕に完成するものではありません。長期計画を立て、みなさんと知恵を出し合い手を取り合って「歴史と文化の香る都市(まち)」づくりに全力で取り組むことが使命であると考えております。みなさんの一層のご理解とご協力をお願いします。


完成間近いメイン会場

ときめき小田原夢まつり　ときめき小田原夢まつり　ときめき小田原夢まつり

伝言板

4月10日(火)正午に開通します。この通路は、歩行者と自転車、車いす等の専用通路です。
◆問い合わせ　都市開発課 ☎33 1593

燃えないごみは正しく分けて

平成2年度の「もえないごみ収集日カレンダー」を3月中旬に自治会を通じて各家庭にお届けしましたのでご利用ください。

ところで、最近燃えないごみの中にプラスチック製の台所用品の容器、ビニール袋など燃えるごみが混ざっているのが見受けられます。燃えないごみを出すときは、缶、金属類、びん類、使用済み乾電池、その他資源化できないものに分け、決められた収集日の時間内に、それぞれのボックスに入れてください。

なお、缶、びん類は、中味が残らないように必ず水洗し、また、家庭で使用した注射針は、「注射針」と明記したふた付きの空き缶に入れてボックスの横に出してください。
◆問い合わせ　環境事業センター ☎34 7345

◆貸付限度額　300万円
◆利息　年3パーセント
◆償還期限　6か月の据置期間経過後9年6か月以内
◆保証人　連帯保証人2人
◆申込み及び問い合わせ　社会老人福祉係 ☎33 1864

お気軽に年金相談を

◆日時　偶数月の第2金曜日 午前10時～午後3時
◆会場　市役所市民相談室
◆内容　県の年金相談指導員が国民年金など年金制度について、どんな人が加入できるのか、いつから支給されるのか、年金の種類など年金に関する相談を受けます(保険年金課でも随時相談を受け付けます)。
◆問い合わせ　保険年金課国民年金係 ☎33 1867～1870

国民年金保険料4月から引上げ

老齢基礎年金受給者の増加や物価上昇に合わせて年金額を増やすために、年金保険料は毎年引き上げられていますが、今年は4月から定額保険料が月額8400円(付加保険料は8800円)に改定されます。

将来、年金を受ける権利を得るためにも、保険料は忘れずに納めましょう。なお、事情があって保険料が納められないときには、保険料免除の制度がありますので、保険年金課へご相談ください。
◆問い合わせ　保険年金課 ☎33 1869

高齢者居室等の整備資金を貸付け

県では、お年寄りの部屋などを整備するための資金の貸付けを行っています。
◆対象　60歳以上の方と現在同居、又は同居しようとしている方で次に該当する場合
①お年寄り専用の居室を新築(住宅購入を含む)又は、増築、改築する場合

登記簿の閲覧等手数料が改正に

4月1日から、会社及び各種法人の登記簿の閲覧が有料(300円)になりました。また、従来からの登記手数料も次のとおり改正されます。
○商業法人登記簿以外の登記簿の閲覧(1登記用紙) 200円→300円
○登記簿の謄本・抄本(1通) 400円→500円
○印鑑の証明書(1通) 200円→300円
○登記事項に変更がないこと等の証明(1件) 200円→300円
◆問い合わせ　横浜地方法務局小田原支局 ☎23 0181

春の全国交通安全運動　4月6日～15日

新入学（園）児を交通事故から守ろう

新入学・新入園おめでとうございます。

お子さんの入学・入園に当たって忘れてならないことの一つに交通ルールの指導・しつけがあります。

毎年、新学期には児童・園児の交通事故が目立っています。

昨年、本市で発生した子どもの交通事故の原因は、半分以上が「道路への飛び出し」、次いで走っている車の直前直後、駐車している車の直前直後の横断となっています。

子どもは、親の言うことよりすることから学ぶといわれます。子どもに口やかましく交通安全の指導をしても、保護者自身がそれに反する行動をしていては何にもなりません。

まず保護者自身が自らの交通安全意識を高め、家庭の中に、常に交通安全に気を配る雰囲気をしっかり根づかせることが大切です。

そのためにも、家庭で交通安全について話し合い、事故の怖さやどんな場面にどんな危険があるか、事故の具体的なイメージを植えつけ、交通安全に対する理解を高めさせましょう。

横断歩道を渡りましょう

子どもを交通事故から守るためには、話だけでなく実際に道路で守るべきことを繰り返し指導することが大切です。

◆道路を渡る時には
○必ず止まる。
○横断歩道を必ず渡る。
○手を挙げて右・左をよく見る。
○止まっている車の前や後ろを横断させないなどを習慣づける。

◆通学路の危険箇所を点検し、その場で具体的な指導をする。

◆自転車に乗るときは
○体に適した自転車を選び、乗る場合には必ず点検するよう指導する。
○自転車の安全な乗り方、特に、正しい止まり方と安全な交差点の渡り方を十分に教えてから道路で走らせるようにする。

◆自転車遊びや戸外での遊びは、公園や空き地など安全な場所に限ること。

◆指導にあたって注意することは、
○大人と子どもの視点には差があり、大人には見えていても子どもには見えない。
○運動能力を考慮し、子どもに適した指導をする。
などです。

みんなで集まって婦人学級を開こう

ライフサイクルの変化により、女性はさまざまな問題に直面しています。これらを解決していくためには、地域の連帯意識を育てていったり、子どものしつけや家族の健康・就労・自立と社会参加など、女性の生活上の課題について学習していくことが大切です。

そこで、教育委員会では、これらの課題について学習する婦人学級を開設していただくグループを募集します。

グループで自主的に学習します

◆開設学級　九学級（希望団体が九学級を越えた場合には、教育委員会で選考して決定します）
◆一学級の学級生数　おおむね二十人以上
◆学習時間　十時間以上
◆学習場所　実施団体で適当な場所を選定していただきます。
◆市開設委託料　七万五千円
◆運営方法　①開設後は、実施団体が自主的に運営。②具体的な学習内容や学習方法は、リーダー研修会で説明。
◆申込み　直接又は電話で申し込んでください。なお締め切りは五月七日(月)です。
◆申込み及び問い合わせ　社会教育課成人教育係　☎㉝1711

ジュニア・リーダーズ・クラブ新会員募集

みんなで楽しく活動を

小田原市ジュニア・リーダーズ・クラブでは、中学二・三年生及び高校生を対象に新会員を募集しています。

クラブでは、毎月第一土曜日に定例会を開き、レクリエーションゲームの練習をしたり、研修会・交歓会の計画を立案したりしています。

その他に、市内の子ども会でのゲーム指導や他市のクラブとの交歓会など活発な活動を展開しています。

また今年は、夏休みに大阪府岸和田市の高校生との交流も予定しています。

市内にお住まいのやる気と元気のあるみなさん、子どもたちのお兄さん、お姉さんとして活躍してみませんか。

◆対象　心身共に健康でボランティア精神で活動できる市内在住の中学二・三年生及び高校生
◆申込み及び問い合わせ　青少年課（☎㉝1724）で随時受け付けています。電話で申込みを。

図書館こども映画会

楽しいアニメや童話がいっぱい

図書館ではこども映画会を開催します。

お気軽にお出掛けください。

◆日時　四月八日（日）午後一時三十分から（開場は一時）
◆会場　図書館二階小劇場
◆プログラム　「くまの子ウーフ（ウーフはおしっこでできてるか）」アニメ・十八分、童話「やぎと金貨」出演・童話家　高井義雄さん、「てんとうむし」自然・十八分、「おにたのぼうし」アニメ・十八分
◆入場料　無料
◆定員　先着百人
◆問い合わせ　図書館奉仕係　☎㉔1056

学校給食費の改定

四月一日から

小田原市学校給食会では児童・生徒の発育に必要な食事内容を維持するため、給食費について検討してきました。

現在、保護者負担の給食費はすべて食材料費に使われていますが、この給食費は昭和五十六年二月に改正され、九年間据え置かれてきました。

この間、食材料費の値上がりや、年齢別栄養量の改訂等があり食事内容も変わってきています。

そこで、給食費を四月から次のように改定することになりました。

◆給食費（一人一か月）
・幼稚園　二千八百円→三千百円
・小学校　三千円→三千四百円
・中学校　三千四百円→四千円
◆改定の時期　平成二年四月一日
◆問い合わせ　学校保健課内小田原市学校給食会事務局　☎㉝1693

生きがい趣味講座に参加しませんか

盆栽・陶芸・水彩画

市内にお住まいの六十歳以上の方を対象に、盆栽・陶芸・水彩画の講座を開きますのでご参加ください。

費用は教材費のみです。

◆会場　社会福祉センター
◆定員　各講座先着二十人
◆申込受付　四月十日（火）～五月二十一日（月）ただし、一人一講座で、既に受講したことのある講座への申込みはご遠慮ください。
◆内容
◎盆栽
・日程　六月一日～八月三日の毎週金曜日　十日間
・講師　下沢実さん
◎陶芸
・日程　六月四日～八月七日の毎週月・火曜日　二十日間
・講師　津田肇さん
◎水彩画
・日程　六月七日～八月九日の毎週木曜日　十日間
・講師　兎月人さん、高木なえさん
◆申込み及び問い合わせ　社会課高齢化社会担当　☎㉝1842

図書館　特別休館

4月9日～23日

図書館では、資料の照合、和書の虫干し、汚破損図書の修繕など図書館資料の総点検を行うため、次のとおり休館します。

◆期間　四月九日（月）から二十三日（月）まで

市美術展覧会

夢まつりメイン会場で

第四十三回の市美術展覧会の日程をお知らせします。

◆会期
○前期　絵画・彫塑　五月十七日（木）～二十日（日）
○後期　工芸・書道・写真　五月二十四日（木）～二十七日（日）
◆開場時間　午前十時～午後六時（二十日、二十七日は午後五時まで）
◆会場　ときめき小田原夢まつりメイン会場（小田原旧国鉄貨物駅跡地）
◆問い合わせ　社会教育課　☎㉝1711

臨時職員等を募集

市立病院の臨時職員

◆募集職種
○クラーク（医療事務及び看護事務の補助）2人
高卒以上、おおむね30歳以下の女性。勤務時間は、午前8時30分～午後4時30分。
○看護補助員（医療器具の洗浄等の作業）1人
おおむね40歳以下の女性。勤務時間は、午前8時30分～午後4時30分。
○内視鏡助手（胃カメラ等の洗浄等の作業）1人
おおむね40歳以下の女性。勤務時間は、午前8時30分～午後5時。
○薬剤助手（薬の袋詰め等の作業）1人
おおむね40歳以下の女性。勤務時間は、午前9時30分～午後3時。
○保母（小児病棟・院内保育所での保育業務）2人
保母免許を持っている方でおおむね40歳以下の方。勤務時間は、小児病棟＝午前9時～午後5時、院内保育所＝午前8時30分～午後5時。
○夜間勤務看護婦（士）・准看護婦（士）若干名
勤務時間は、準夜勤務が午後4時～午前0時30分、深夜勤務が午前0時～8時30分。
◆賃金等市立病院の基準によります。また勤務時間は相談に応じます。
◆問い合わせ　市立病院庶務課　☎㉞3175内線604

市立病院臨床検査技師

◆応募資格　本年3月に大学の専門課程又は専門学校等を卒業の方で、国家試験に合格見込みの方若しくは免許をお持ちの方で23歳以下の方
◆募集人員　1人
◆申込方法　4月10日までの午前8時30分～午後5時。日曜日、土曜日の午後を除き受け付けます。申込用紙は市立病院庶務課にあります。
◆選考方法　学科・論文・性格検査の1次試験（免許所有者は不要）を行い、合格者は後日面接と身体検査を行い、合否を決定します。
◆問い合わせ　市立病院庶務課　☎㉞3175内線604

水道局の臨時職員

◆募集職種
○技術職（水道管工事設計図のトレース及び同設計の補助）若干名
若干のトレース技術の経験のある30歳くらいまでの方で性別は問いません。
◆募集期間　4月16日(月)まで
◆雇用期間　平成2年4月23日～平成3年3月31日
◆勤務時間及び賃金　月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時
賃金等詳細についてはお問い合わせください。
◆応募方法　市販の履歴書に必要事項を記入の上、〒250小田原市荻窪300番地　小田原市水道局工務課へ郵送ください。
◆問い合わせ　水道局工務課　☎㉝1665

小田原スポーツ会館でいろいろな教室が

ちびっ子体操教室

◆日程
○第一部　四月二十一日～六月十六日の毎週土曜日（五月五日は休み）　午後三時三十分～五時（全八回）
○第二部　五月九日～六月二十七日の毎週水曜日　午後四時～五時三十分（全八回）
◆会場　小田原スポーツ会館体育室
◆対象・定員　五歳～小学校一年生の男女二十人
◆参加料　千二百円（傷害保険料、消費税含む）
◆用意するもの　運動着、上履き、タオル
◆申込日
第一部　四月十二日（木）
第二部　四月十三日（金）
◆申込方法　午前九時～九時十五分に整理券を配布します。（時間内に定員を超えた場合は抽選）
*申込時に参加料を頂きますが、申込後は原則として返却しません。
◆その他　一人で一人分の申込みしかできませんのでご注意ください。
◆問い合わせ　スポーツ会館　☎㉓2465

練功十八法健康体繰教室

◆内容　「練功十八法」健康体操教室は、手足をのびのびと伸ばし、暖めるという単純な動作の中に、中国に古くから伝わる養生法や武術、マッサージ方法などを取り入れてつくられた新しい健康体操です。
◆日程　五月十日～六月二十八日の毎週木曜日　午後一時～二時三十分（全八回）
◆会場　小田原スポーツ会館柔道場
◆対象・定員　一般男女五十人（先着順）
◆参加料　二千九百円（傷害保険料、消費税含む）
◆用意するもの　運動着、上履き、タオル
◆申込方法　四月十日（火）～四月十五日（日）の午前九時～午後五時。参加料を添えてスポーツ会館受付に申し込んでください。なお、申込後は原則として参加料は返却しません。
◆問い合わせ　スポーツ会館　☎㉓2465

婦人ジャズ体操教室

◆日程　五月十日～六月二十八日の毎週木曜日　午前十時～十一時三十分（全八回）
◆会場　小田原スポーツ会館体育室
◆対象・定員　婦人五十人（先着順）
◆参加料　二千九百円（傷害保険料、消費税含む）
◆用意するもの　運動着、上履き、タオル
◆申込方法　四月十日（火）～四月十五日（日）の午前九時～午後五時。参加料を添えてスポーツ会館受付に申し込んでください。なお、申込後は原則として参加料は返却しません。
◆問い合わせ　スポーツ会館　☎㉓2465

実業団対抗駅伝競走大会の結果

第三十五回小田原地区実業団対抗駅伝競走大会は、二十五事業所（二十八チーム）百九十六人が参加し、二月十八日に開催されました。今年は小田原信用金庫Aチームが初優勝に輝きました。

◆順位　優勝＝小田原信用金庫A（餘舛・矢口・長谷川・高浜・安池・柏木・武井）1時間50分57秒　二位＝富士フィルム足柄A（福沢裕・関野・佐宗・勝田・小沢・伊与田・福沢潔）1時間52分37秒　三位＝山陽スコット（片瀬・飯岡・海老原・中川・猪口・田島・市川）1時間59分12秒　四位＝明治製薬足柄　1時間59分43秒　五位＝富士フィルム小田原A　2時間12秒　六位＝久保田鉄工　2時間1分23秒　七位＝南足柄市役所　2時間2分29秒　八位＝富士機器工業　2時間2分44秒　九位＝山北高校教員　2時間4分32秒　十位＝富士ゼロックス　2時間5分55秒

◆区間賞　一区＝杉山章（南足柄市役所）　二区＝小泉道則（富士フィルム小田原A）　三区＝長谷川久登（小田原信用金庫A）　四区＝勝田哲（富士フィルム足柄A）
区間新記録　五区＝安池一公（小田原信用金庫A）　六区＝伊与田淳（富士フィルム足柄A）　七区＝武井博貴（小田原信用金庫A）

◆努力賞（かっこ内は前回より短縮時間）　一位＝東電小田原（6分10秒）　二位＝小田信A（4分57秒）

◆永年出場者
○連続十年　柏木一郎（小田原信用金庫）相原浩之（久保田鉄工）勝俣肇（箱根町役場）常田文彦（ライオン）小田島健一（湯浅電池）関根清彦（わかもと製薬）和泉志農夫（アマダメトレックス）
○連続十五年　千葉享博（湯浅電池）
○通算二十年　井上実（小田原信用金庫）勝田哲（富士フィルム足柄）岩本正（富士フィルム足柄）
○通算三十年　神羽進（湯浅電池）

県総合体育大会冬季大会スキー競技会結果

三月二日（金）～四日（日）に長野県野辺山スキー場で開催された第四十一回県総合体育大会冬季大会スキー競技会に、五十嵐正明総監督と選手七人が参加しました。成績は次のとおりでした。

◆総合成績　第七位
◆入賞者
○回転競技　（壮年A）第六位＝本間昭治　（壮年B）第五位＝栗野清道
○大回転競技　第五位＝栗野清道
○距離競技　（壮年B）第六位＝和泉克介　（成年）第二位＝藤田守

軟式庭球を楽しむ集い

初心者もどうぞ

家庭婦人と五十五歳以上の方を対象に、軟式庭球の会を開催します。初心者の指導も行いますので、奮ってご参加ください。

◆内容
①家庭婦人の部
○対象　家庭婦人
○日程　四月から十一月までの毎週火・木曜日　午前九時～午後二時
②老童の部
○対象　五十五歳以上の男女
○日程　四月から十一月までの毎週水・金曜日　午前九時～正午
◆会場　城山庭球場
◆参加方法　当日会場で受付
◆準備するもの　ラケット、テニスシューズ、運動のできる服装
◆問い合わせ　体育課　☎㉝1733

スポーツ少年団サッカー大会結果

第二十回小田原市スポーツ少年団交歓会サッカー大会が、二月十二日（祝）と十八日（日）に団員約六百人が参加して、酒匂川スポーツ広場で開催されました。成績は次のとおりです。

◆六年生以下の部　優勝＝千代　第二位＝町田　第三位＝東富水
◆四年生以下の部　優勝＝久野　第二位＝千代　第三位＝下曽我

市民スポーツ・レクリエーションの集い

<table>
<tr><th>行事名</th><th>日時</th><th>会場</th><th>対象</th><th>人員</th><th>会費</th><th>申込先</th><th>主催</th></tr>
<tr><td>ジョギングを楽しもう</td><td>毎日曜日
午前8時</td><td>旧市役所跡地</td><td rowspan="4">一般市民</td><td rowspan="4">制限なし</td><td>無料</td><td>会場に時間までに集合</td><td>小田原走ろう会</td></tr>
<tr><td>民踊の集い</td><td>4月8日(日)
22日(日)
午後7時～9時</td><td>小田原スポーツ会館</td><td>300円</td><td>会場に時間までに集合
譲原キヨ宅
☎(48)0665</td><td>小田原市民踊協会</td></tr>
<tr><td>観桜会
世田谷馬事公苑を歩く会</td><td>4月15日(日)
午前8時</td><td>小田原駅東口集合</td><td>実費
(弁当・水筒を持参)</td><td>会場に時間までに集合
武井治雄宅
☎(22)8506</td><td>小田原市歩け歩けの会</td></tr>
<tr><td>スクェアダンス初心者教室</td><td>4月12日～
7月26日
(毎週木曜日)
午後7時～9時</td><td>小田原青少年会館集会室</td><td>3000円</td><td>会場に時間までに集合
武井良雄宅
☎(22)8506</td><td>小田原市スクェアダンス協会</td></tr>
</table>

尊徳マラソン大会の結果

第三回小田原尊徳マラソン大会が三月四日（日）に開催され、県内外から約千三百二十人の選手が五キロ、十キロ、ハーフマラソンの各部に分かれて市内を走りました。

各種別の優勝者は次のとおりです。

◆五キロの部
○小学生男子　佐野孝佳（19分19秒　鹿骨ORC）
○小学生女子　友貞多美子（21分27秒　豊川小学校）
○一般男子二十九歳以下　山崎孝寛（15分59秒　大秦野高校）
○一般男子三十歳～四十歳代　小沢伸高（16分26秒　小田原城内高校教員）
○一般男子五十歳以上　山口勝興（17分36秒　横浜いずみ走友会）大会新
○一般女子　鈴木香緒里（20分29秒　酒匂中学校）

みんな力いっぱい走りました

◆十キロの部
○一般男子二十九歳以下　加藤尚（31分47秒　海老名市役所）大会新
○一般男子三十歳～四十歳代　伊藤登美雄（32分1秒　明治製薬足柄）
○一般男子五十歳以上　市川邦夫（36分32秒　町田いだ天クラブ）
○一般女子　木村美子（39分56秒　山北高校）
◆ハーフマラソンの部
○一般男子三十五歳以下　藤川浩幸（1時間10分42秒　海老名市役所）
○一般男子三十六歳以上　鈴木五夫（1時間11分44秒　でんでんたま走友会）
○一般女子　山口麻里（1時間30分16秒　横浜中央走友会）

青年指導者の海外派遣

国際的視野をもった活発な青少年活動を進めていただくことを願い、県と市との共同事業として青年指導者を海外に派遣しています。

◆対象　県内に居住し、二年以上青少年活動の指導的役割を果たしている二十歳以上三十歳以下の青年（平成二年四月一日現在）
◆派遣先　ネパール王国
◆派遣人員　十八人（県全体人員）
◆派遣時期・期間　平成二年十月下旬～十一月上旬の十日間
◆参加費　十五万円
◆訪問地活動　現地青年との交流・交歓、現地青年との協働作業、ホームステイ、テーマ別グループ研修、施設見学会等
◆募集期間　四月十六日（月）～五月十日（木）
◆団員の決定　選考の上、六月中旬に決定し通知します。
◆申込み及び問い合わせ　青少年課（☎㉝1723）又は神奈川県県民部青少年室　☎045・201・1111内線3468

飼えなくなった犬猫の引取日

生活環境課　☎33―1486
保健所環境生活課　☎22―3135

<table>
<tr><th></th><th>引取場所</th><th>時間</th><th></th><th>引取場所</th><th>時間</th></tr>
<tr><td rowspan="7">第1火曜</td><td>根府川（寺山神社）</td><td>13時00分</td><td rowspan="6">第3火曜</td><td>富水連絡所</td><td>13時10分</td></tr>
<tr><td>早川（駅前駐車場）</td><td>13時25分</td><td>豊川支所</td><td>13時30分</td></tr>
<tr><td>市役所（西側駐車場）</td><td>13時55分</td><td>上府中支所</td><td>13時50分</td></tr>
<tr><td>富水連絡所</td><td>14時20分</td><td>下府中支所</td><td>14時10分</td></tr>
<tr><td>桜井支所</td><td>14時40分</td><td>国府津支所</td><td>14時30分</td></tr>
<tr><td>曽我支所</td><td>15時00分</td><td>下曽我支所</td><td>14時50分</td></tr>
<tr><td>下曽我支所</td><td>15時20分</td><td rowspan="4">その他</td><td rowspan="2">小田原保健所</td><td rowspan="2">平日　8時30分から10時まで
☎22－3135（日・祝・土曜日は除く）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">第2火曜</td><td>大窪支所</td><td>14時20分</td></tr>
<tr><td>酒匂支所</td><td>14時50分</td><td rowspan="2">県動物保護センター
（平塚市土屋401）</td><td rowspan="2">平日　9時30分から16時まで
☎0463(58)3411（日・祝・土曜日は除く）</td></tr>
<tr><td>橘支所</td><td>15時15分</td></tr>
</table>

▶注意◀
○印鑑を忘れずに
○停車時間は10分間です
○大型犬・傷病犬猫・人をかむ犬は下記センターへ

北條五代祭り　女武者を募集

5月3日に行われる北條五代祭りの女武者隊に参加される方を募集します。奮ってご参加ください。

◆応募資格　次の条件を満たす方。①市内に在住、在勤の16歳以上30歳以下の健康な方　②主催者用意の衣装を着てパレードに参加できる方　③無料奉仕できる方
◆募集人員　先着30人
◆申込方法　はがきに住所・氏名・年齢・身長・頭のサイズ・連絡先・電話番号を明記して、4月14日(土)までに、〒250小田原市城内1―21小田原商工会館内　小田原市観光協会にお送りください。
◆問い合わせ　小田原市観光協会　☎㉒5002

健康コーナー

※問い合わせ 市民健康課 健康係・指導係 ☎㊼0820
※健康カレンダーもご覧ください

予防接種

予防接種を受ける際、次の点に注意してください。①出掛ける前に体温を計っておいてください。②接種を受ける子どもの健康状態が分かる人が同伴してください。

集団接種

■ツベルクリン反応とBCG ▽接種回数 1回 ▽対象 3か月～4歳未満児 ▽日程 4月17日(火)ツベルクリン反応検査・19日(木)判定とBCG ▽会場 保健センター

■春期小児まひ生ワクチン投与 ▽対象 3か月～4歳未満で2回投与を完了していない幼児 ▽日程・会場 5月15日(火)保健センター 16日(水)尊徳記念館 17日(木)市役所7階大会議室 22日(火)市役所7階大会議室 23日(水)保健センター

(ツ反・BCG、小児まひ生ワクチンともに) ▽時間 各日午後1時30分～2時30分 ▽持参する物 母子健康手帳、印鑑 ▽担当 健康係

個別接種

■3種混合(百日ぜき・ジフテリア・破傷風) ▽接種間隔 1期＝3～8週間隔で健康状態の良いときに3回接種 2期＝1期の3回目終了後1年～1年半の間に1回接種 ▽対象 1期＝3か月～4歳未満児 2期＝5歳6か月未満児

■麻しん(はしか) ▽接種回数1回 ▽対象 1歳～6歳未満児

(3種混合・麻しんとも)▽取扱医療機関 健康カレンダー参照 ▽接種料 無料 ▽持参する物 母子健康手帳・保険証・印鑑 ▽問診票 医療機関の窓口に ▽担当 健康係

がん検診

集団検診(電話申込制)

■胃がん ▽対象・定員 40歳以上の方 60人 ▽日時・会場 4月17日(火)豊川公民館 18日(水)下中老人憩の家 19日(木)橘支所 20日(金)保健センター ▽受付 午前8時30分から ▽受診料 500円

■子宮がん ▽対象・定員 30歳以上の方(午前・午後各100人) ▽日時・会場 4月15日(日)午前＝蓮正寺公民館 午後＝豊川公民館 19日(木)午前・午後＝市役所 5月9日(水)午前＝小田原保健所 午後＝根府川公民館 ▽受付 午前10時～10時30分 午後1時～1時30分 ▽受診料 400円

■乳がん ▽対象・定員 30歳以上の方(午前・午後各60人) ▽日時・会場 4月19日(木)市役所 20日(金)保健センター 24日(火)上府中公民館 26日(木)豊川公民館 5月10日(木)蓮正寺公民館 ▽受付 午前9時30分～10時 ▽受診料 100円 ▽担当 健康係

施設検診(通年健康カレンダー掲載取扱医療機関)

■子宮がん(電話申込制)

体部がん検診は最近不正出血のあった方・医師の判断で必要と認められる方等について実施

①対象 30歳以上 ②受診料 1000円

■乳がん(電話申込制)

①30歳以上 ②400円

■肺がん(基本検診受診時に申込み)

①40歳以上 ②無料

■大腸がん(基本検診受診時に申込み)

①40歳以上 ②100円 ▽担当 健康係

献血・相談・教室

■献血 ▽日程・会場 4月11日(水)ヤオマサ久野店(日赤久野分団) 16日(月)小田原駅(県献血ボランティア協議会) 5月7日(月)小田原駅(小田原松風ライオンズクラブ) ▽時間 各日共午前10時～正午 午後1時～3時 ▽担当 健康係

■健康相談 ▽対象＝一般市民 ▽日時・会場 4月24日(火)午前＝中里公民館 午後＝白銀公民館 26日(木)午前＝西大友公民館 午後＝高田公民館 ▽午前9時30分～10時30分 午後1時30分～2時30分 ▽内容 保健指導と必要に応じ血圧測定・検尿 ▽担当 指導係

■母親教室 ▽対象 妊婦 ▽日時 4月3日(火) 5日(木) 9日(月) 11日(水) 13日(金) 各日共午後1時30分～4時 ▽会場 保健センター ▽持参する物 母子手帳 ▽担当 指導係

成人病予防

市では、成人病対策として小田原医師会の協力により、老人保健法に基づく基本健康診査を実施しています。

▽対象 40歳以上の方(会社等で保健サービスを受けられる方を除く)

▽期間 3年3月31日まで

▽場所 取扱医療機関(健康カレンダー参照)

▽受診方法 保険証を持って直接医療機関へ。老人保健医療制度に該当する方は必ず医療受給者証も持参を。

▽受診料 基本検診・訪問診査＝無料 精密診査＝1000円(診査項目以外別支払い)

▽受診料の免除 次に該当する方は受診料が免除されます。①70歳以上の方②生活保護法による被保護世帯に属する方③市民税非課税の世帯に属する方 ②③に該当する方は健康係で「健康診査受診料免除申請書(印鑑必要)」を受け取ってから医療機関へ。

▽訪問診査 在宅の寝たきりの方などで、希望する方は指導係へ申込みを。

休日急患診療所・歯科診療所・調剤薬局準夜間診療のご案内

休日診療

◎診療科目・診療日

○内科・小児科・歯科

4月1日・8日・15日・22日・29日・30日・5月3日・4日・5日・6日・13日

○耳鼻咽喉科

4月1日・8日・22日・29日・30日・5月3日・4日・5日・13日

○眼科

4月1日・29日・5月5日・13日

◎受付時間

午前9時～11時30分

午後1時～3時30分

◎持参する物 保険証

準夜間診療

◎診療科目・診療日

○内科・小児科

◎受付時間

毎日午後7時～10時

◎持参する物 保険証

◆連絡先(当日のみ)

●小田原市保健センター内(酒匂2－32－16)

○休日・夜間急患診療所☎㊼0823

○休日急患歯科診療所☎㊼0825(休日昼間のみ)

○休日急患調剤薬局☎㊼0826

◆問い合わせ 市民健康課(小田原市保健センター内(酒匂2－32－16)) ☎㊼0820

保健所だより

保健予防課☎㉒3135

■離乳食講習会 ▽日時 3か月児健康診査の日 午後2時30分～3時30分

■子どもの歯を守る教室 ▽日時 4月18日(水) 5月16日(水) 午後1時30分～3時

■1～2歳児の歯の相談日 ▽日時 4月19日(木) 5月17日(木) 午前9時～10時30分

■ビーバー号1～3歳児歯科検診 ▽日時 5月2日(水)午前10時～11時 午後1時～2時 ▽会場 上府中公民館

■歯ぐきの健康教室 電話予約制 ▽日時 5月11日(金) 午前9時～正午

■精神衛生相談 電話予約制 ▽日時 4月19日(木) 5月10日(木) 24日(木) 午後1時～3時

■父親教室 電話予約制 ▽日時 5月19日(土) 6月2日(土) 午前9時15分～正午

■マタニティブラッシング(妊婦の歯みがき指導) 電話予約制 ▽日時 4月13日(金) 午前9時～正午

■健康増進相談 ▽日時 5月11日(金)・25日(金) 午前9時～正午 ▽料金 3600円

※会場の記載以外はいずれも小田原保健所

もよおし

※時間等は各施設へお問い合わせください。

市民会館 ☎㉒7146

〈大ホール〉 ☆印有料

4月

17日☆ 島田祐子チャリティコンサート

18日☆ 岡田三千枝メゾソプラノリサイタル

21日☆ 南エコーコーラス定期演奏会

28日 八代清子バレエスクール発表会

29日 日本舞踊会(紫苑会)

5月

1日☆ ストリートスライダーズコンサート

6日 門下生発表会(木の実会)

15日☆ 武田鉄矢コンサート

〈小ホール〉

4月

18日 厚生年金受給者説明会

22日 長唄演奏会(響泉会)

24日 小原流月例研究会

28日☆29日 琴と尺八演奏会(浩風会)

5月

3日 小田原北條五代祭り将棋大会

5日 小田原北條五代祭り囲碁大会

10日 神奈川県退職公務員連盟小田原支部総会

〈展示室〉

4月

19日20日21日22日 第19回清和会芙蓉支部書展

27日☆28日 春の山草展

5月

3日～6日 書と画の親子展

9日～13日 脩朴会書作展

中央公民館 ☎㉟5300

〈ホール〉

4月

11日 労働保険年度更新説明会

13日 '90ミス小田原コンテスト

15日 コンサート「春は来ぬ」

21日 小田原市公民館連絡協議会総会

乳幼児診査

〔持参する物〕母子健康手帳と別冊(歯科健診は歯ブラシも)

※7カ月児と1歳6カ月児健診を受ける場合、集団指導を行いますので、受付時間までにお集まり下さい。

健診名	3か月児				7か月児		1歳6か月児(歯科検診含む)		3歳児		
生まれ日／実施月	1～9日	10～15日	16～23日	24～末日	1～9日	10～15日	16～23日	24～末日	1～10日	11～20日	21～末日
4月	元年12月生まれ				(7か月)元年8月生まれ・(1年6か月)63年9月生まれ				62年3月生まれ		
	5日	12日	19日	26日	3日	6日	10日	13日	3日	10日	17日
5月	2年1月生まれ				元年9月生まれ・63年10月生まれ				62年4月生まれ		
	10日	17日	24日	31日	8日	9日	11日	16日	1日	8日	15日
時間	13:00～14:00				9:20～10:20		13:00～14:00		13:00～14:00		
会場	小田原保健所				小田原市保健センター				小田原保健所		
担当	保健所 ☎㉒3135				指導係 ☎㊼0820				保健所 ☎㉒3135		

土地の売却を考えている方へ 市へ代替地の情報を

市では、道路や公園、市民施設などの整備を進めていますが、現在、これらに必要な公共用地を取得することが非常に困難になっています。

用地を取得しようとする場合、地権者から代わりの土地(代替地といいます)を要求されることが多くなっているのが現状だからです。

そこで市では、代替地についての情報を広く求めています。土地の売却をお考えの方は用地課にご相談ください。代替地として提供していただく場合には、一定の条件の下で税制上の控除も受けられます。

◆連絡・問い合わせ 用地課 ☎㉝1331

社会福祉センター会議室 夜間のご利用を

社会福祉センターは、障害者団体や福祉活動を行っているボランティア団体等の福祉活動の拠点としてご利用いただいています。市は、これらの団体活動をさらに充実していただくため、現在行っている木曜日のみ午後9時までの夜間利用を、4月から次のとおり拡大することになりましたので、ご利用ください。

◎利用時間

○月～金曜日 午前9時～午後9時

○土曜日 午前9時～午後5時

※日曜日は従来通り休館です。

◆問い合わせ 社会福祉センター ☎㉟4000

今月の市民相談

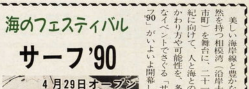
◎相談はすべて無料ですのでお気軽にご相談ください。

こんなとき	相談名	と き	
法律相談や市政についての要望及び家庭での問題などがあるとき	一般相談	休日を除く毎日	9時～16時(土曜12時)
法律問題で弁護士に相談したいとき	法律相談(予約制)	4・11・20・25日	13時30分～15時30分
登記手続について知りたいとき	登記相談	12日	
税金のことについて知りたいとき	税務相談	17日	
身の上や家庭問題で悩みのあるとき	心配ごと相談	9日	10時～15時
近隣のトラブルや幸せに暮らす権利を侵されたとき	人権擁護相談	10日	
国や県・市の仕事について意見や苦情のあるとき	行政苦情相談	19日	
年金のことについて知りたいとき	年金相談	13日	
学校や家庭での子どもの教育問題で困ったとき	教育相談	6・20日	9時～16時

市民相談室(市役所正面玄関左) ☎㉝1300・㉝1383

※青少年相談は、青少年相談センターへ ☎㉓1481

海のフェスティバル サーフ'90



美しい海岸線と豊かな自然を持つ相模湾(沿岸十三市町)を舞台に、二十一世紀に向けて、人と海とのかかわり方や可能性を、多彩なイベントでさぐる「サーフ'90」がいよいよ開幕します。

四月二十九日藤沢会場のオープニングを皮切りに、十月十日までの百六十五日の会期中の毎日、相模湾のどこかの会場でサーフ'90イベントが実施されます。

サーフ'90は、マリンスポーツの体験や自然とのふれあい、新しい漁業など海を楽しみ、味わう参加・体験・共感型のイベントです。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

サーフ'90についてのお問い合わせは、サーフ'90協会事務局 ☎0466㉘0090へ。

サーフ'90パンフレットをご希望の方は、市役所文化室(☎㉝1703)へ。